

中小企業景況調査報告書

(第158回)

令和元年 10 ～ 12 月期 実績

令和2年 1 ～ 3 月期 見通し

令和2年1月

さいたま商工会議所

I. 調査要領

1. 景況調査について

本調査は、さいたま商工会議所管内の景気動向を把握するために、会員事業所を通して四半期毎の景況をアンケートの方式によって調査し、集計値をDI（注）で表示したものである。

2. 調査対象期間

2019年10月1日～2019年12月31日

3. 調査時期

2019年12月1日～2019年12月31日

4. 回収状況

	調査対象企業数		有効回答企業数		有効回答率(%)
製 造 業	25	(10.9)	13	(10.9)	52.0
建 設 業	37	(16.1)	18	(15.1)	48.6
卸 売 業	14	(6.1)	6	(5.1)	42.9
小 売 業	39	(16.9)	20	(16.8)	51.3
サ ー ビ ス 業	115	(50.0)	62	(52.1)	53.9
合 計	230	(100.0)	119	(100.0)	51.7

※（ ）内は構成比（%）

（注）DIとは、ディフュージョン・インデックス（Diffusion Index）の略で、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から、「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた値である。

1. 業況判断D I

(1) 全産業

2019年10-12月期の全産業の業況判断D Iは▲11.8（前期差+7.4ポイント）となり、マイナス幅が縮小した。

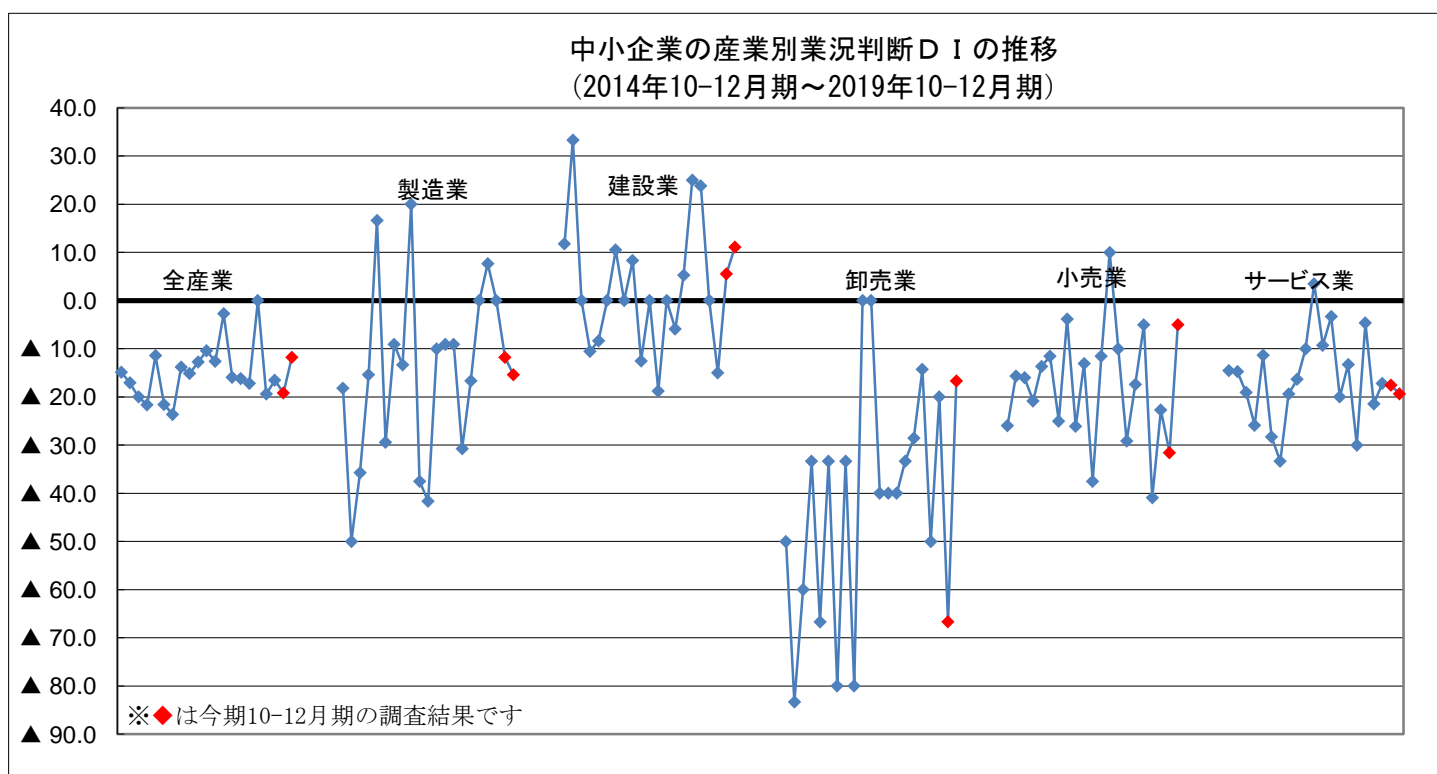
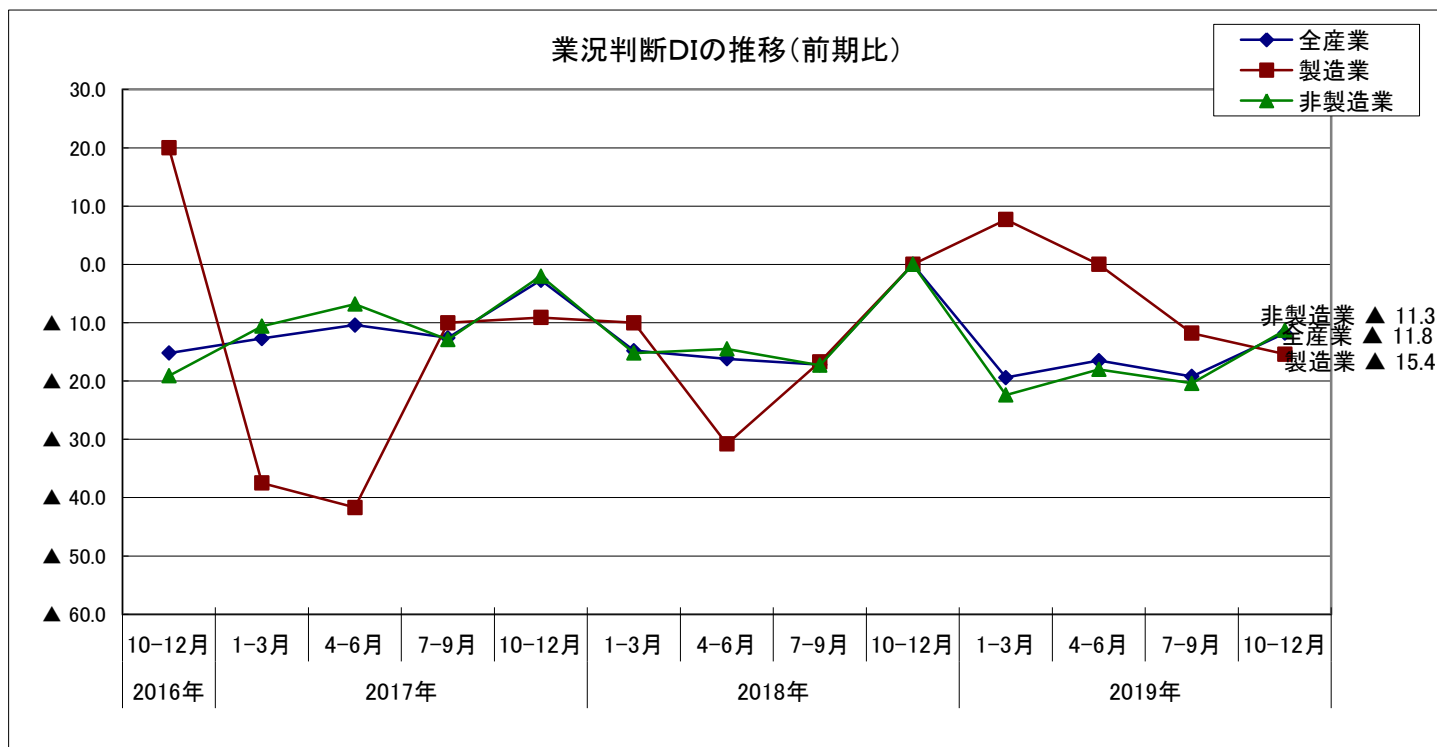
(2) 製造業

製造業の業況判断D Iは▲15.4（前期差▲3.6ポイント）で、マイナス幅が拡大した。

(3) 非製造業

非製造業は（建設業、卸売業、小売業及びサービス業）は、▲11.3（前期差+9.1ポイント）となり、マイナス幅が縮小した。

業種別にみると、建設業が11.1（前期差+5.5ポイント）でプラス幅が拡大し、卸売業は▲16.7（前期差+50.0ポイント）、小売業は▲5.0（前期差+26.6ポイント）でマイナス幅が大幅に縮小し、サービス業は▲19.4（前期差▲1.9ポイント）でマイナス幅がやや縮小した。

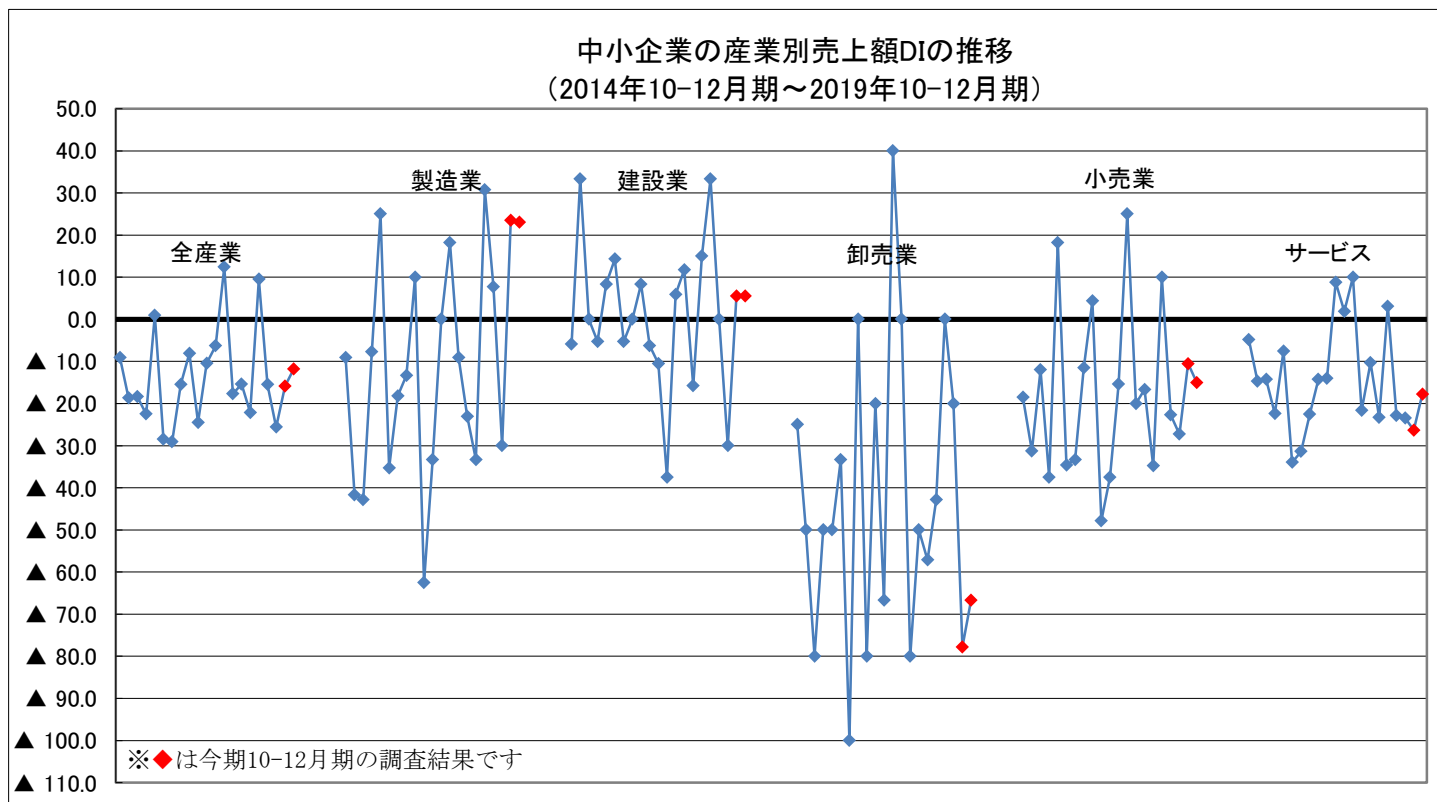
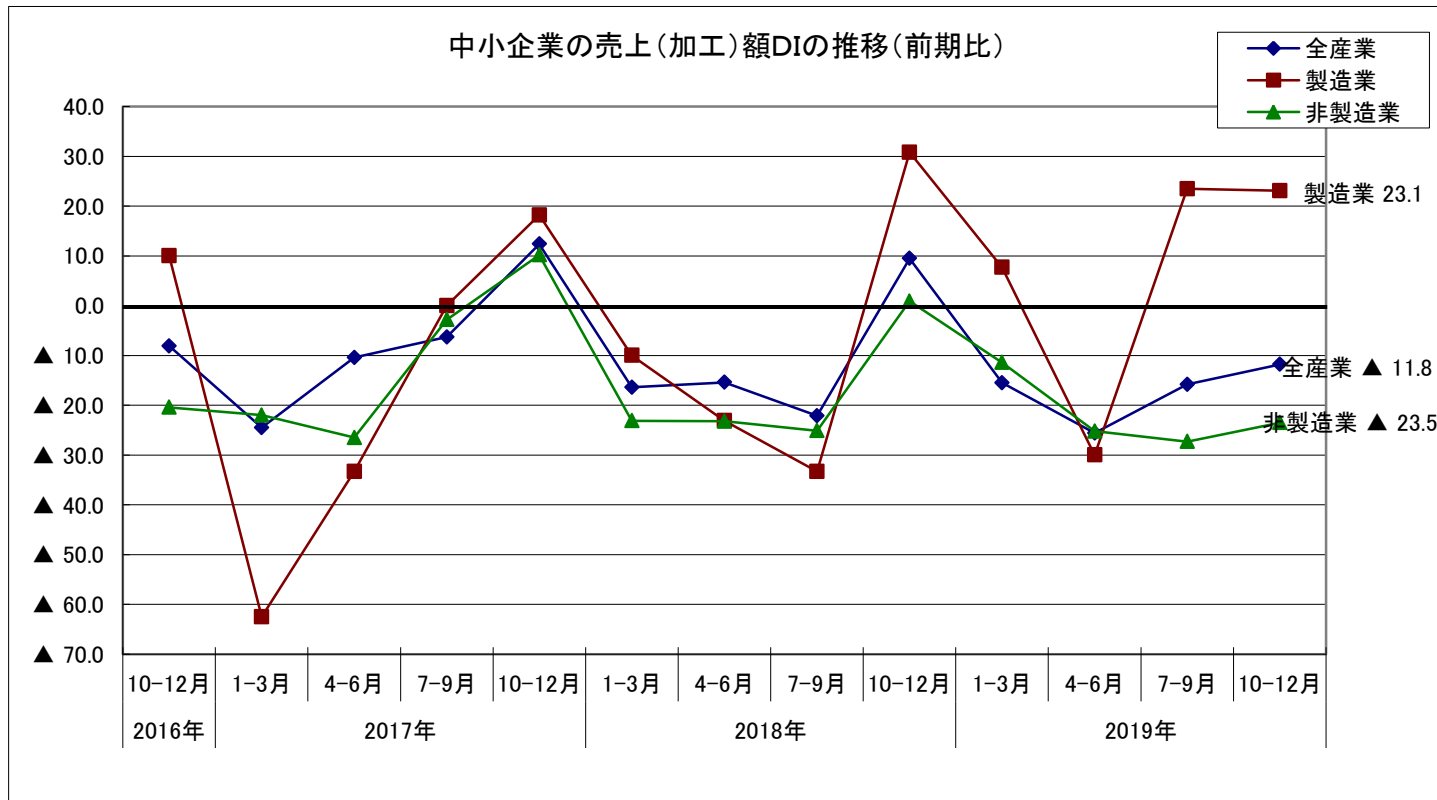


2. 売上（加工）額D I

全産業の売上（加工）額D Iは、▲11.8（前期差+4.0ポイント）とマイナス幅が縮小した。

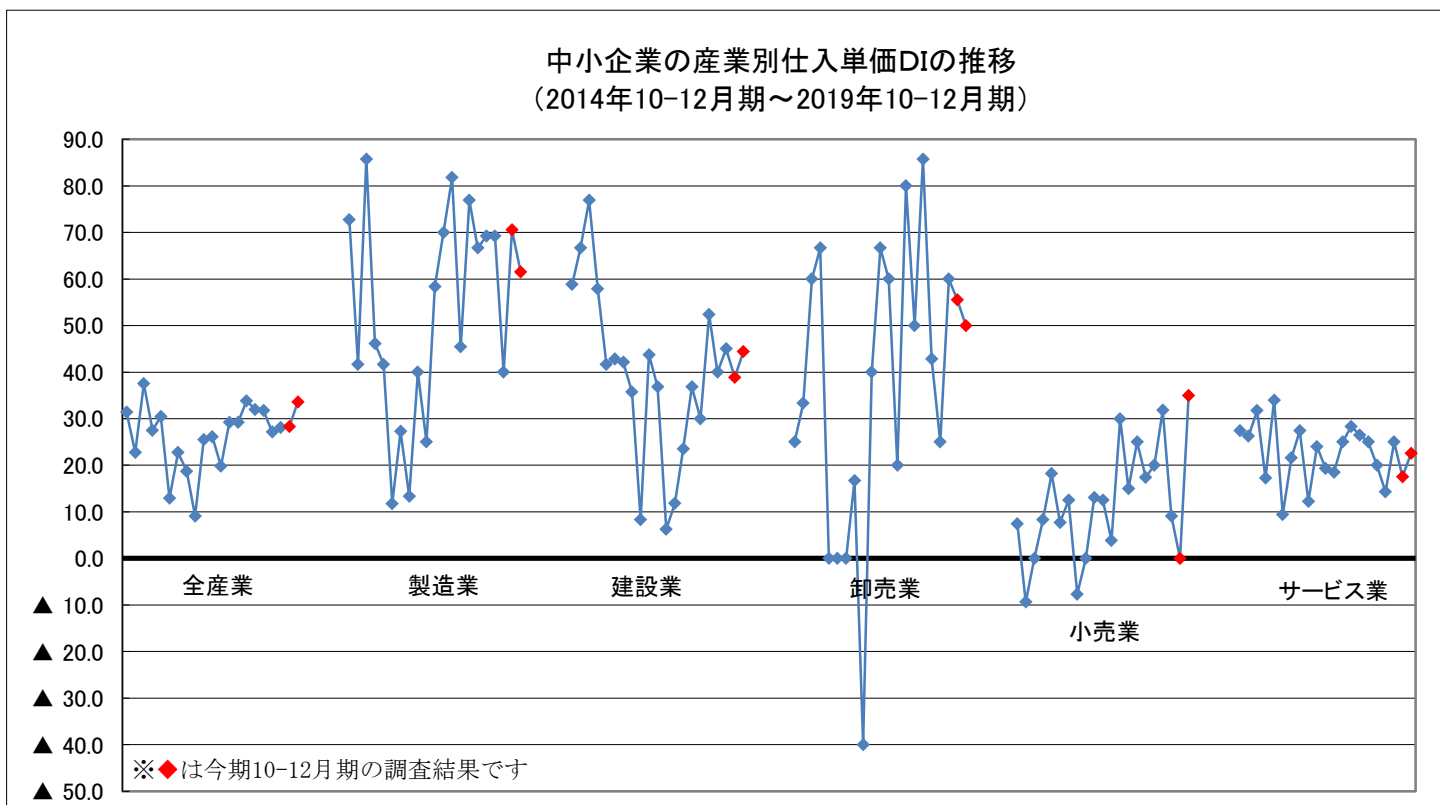
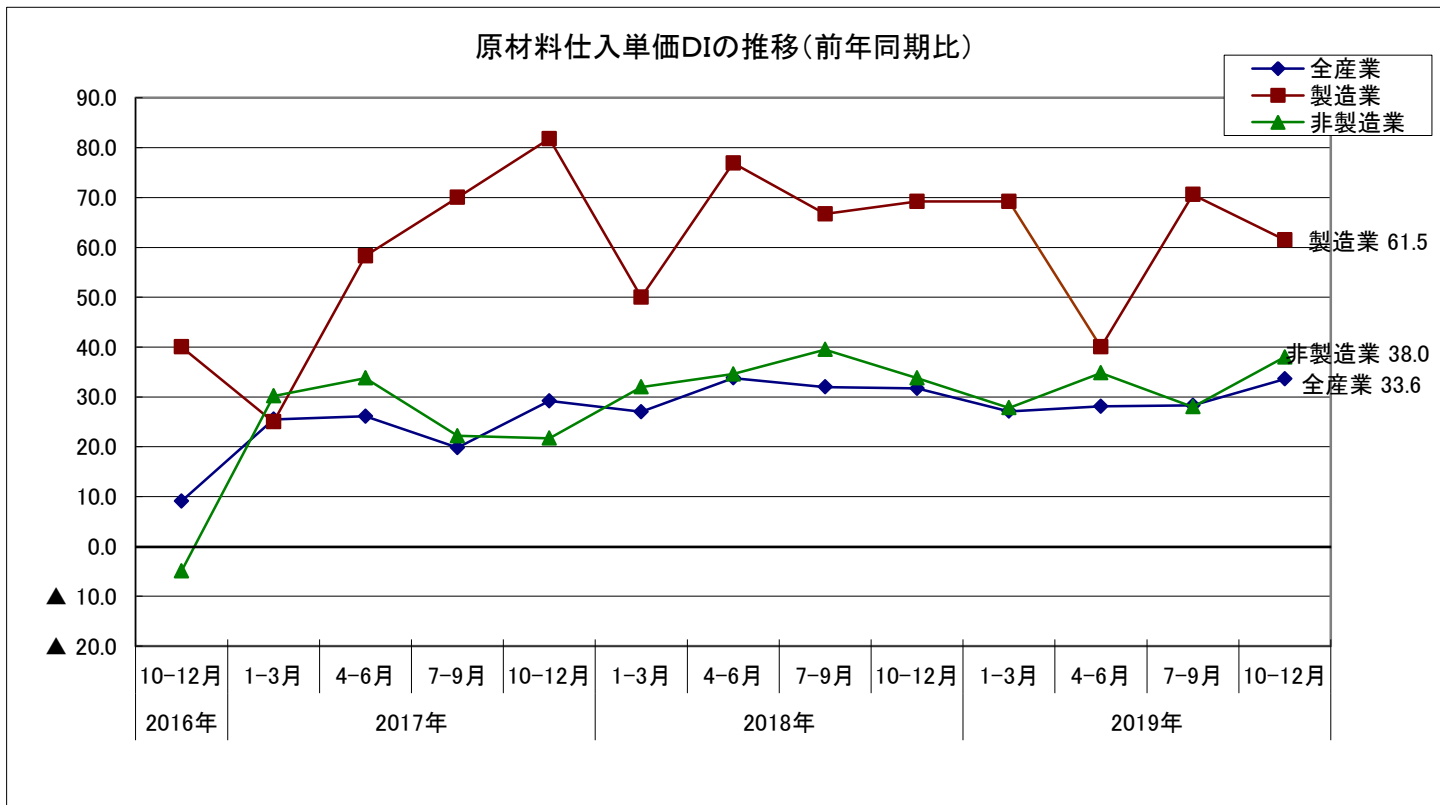
産業別にみると、製造業は23.1（前期差▲0.4ポイント）でプラス幅がやや縮小し、非製造業は▲23.5（前期差+3.8ポイント）でマイナス幅が縮小した。

業種別にみると、建設業は5.6（前期差±0.0ポイント）で横這い、卸売業は▲66.7（前期差+11.1ポイント）、サービス業は▲17.7（前期差+8.6ポイント）でマイナス幅が縮小し、小売業は▲15.0（前期差▲4.5ポイント）でマイナス幅が拡大した。



3. 原材料仕入単価DI

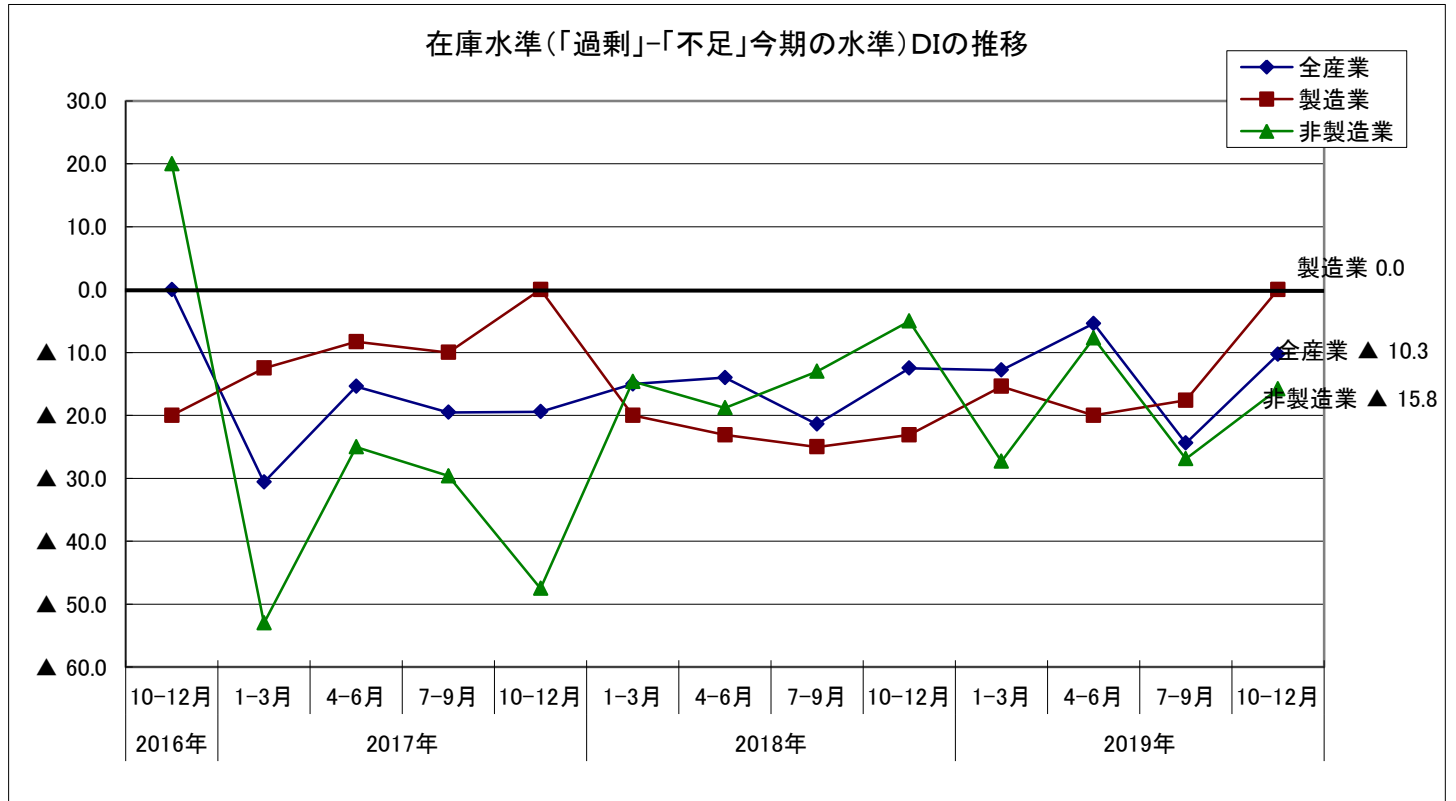
原材料仕入単価DI（前年同期比）は、全産業で33.6（前期差+5.3ポイント）でプラス幅が拡大した。
 産業別にみると、製造業は61.5（前期差▲9.1ポイント）でプラス幅が縮小し、非製造業は38.0（前期差+10.0ポイント）でプラス幅が拡大した。
 業種別にみると、建設業は44.4（前期差+5.5ポイント）、サービス業は22.6（前期差+5.1ポイント）でプラス幅が拡大し、小売業は35.0（前期差+35.0ポイント）でプラス幅が大幅に拡大し、卸売業は50.0（前期差▲5.6ポイント）でプラス幅が縮小した。



4. 在庫水準DI

在庫水準DI（「過剰」－「不足」今期の水準）は、全産業で▲10.3（前期差+14.1ポイント）で「不足」感が縮小した。産業別にみると、製造業では0.0（前期差+17.6ポイント）で「不足」感が改善し、非製造業は▲15.8（前期差+11.1ポイント）で「不足」感が縮小した。

業種別にみると、卸売業では▲16.7（前期差+5.5ポイント）、小売業では▲15.0（前期差+16.6ポイント）で「不足」感が縮小した。

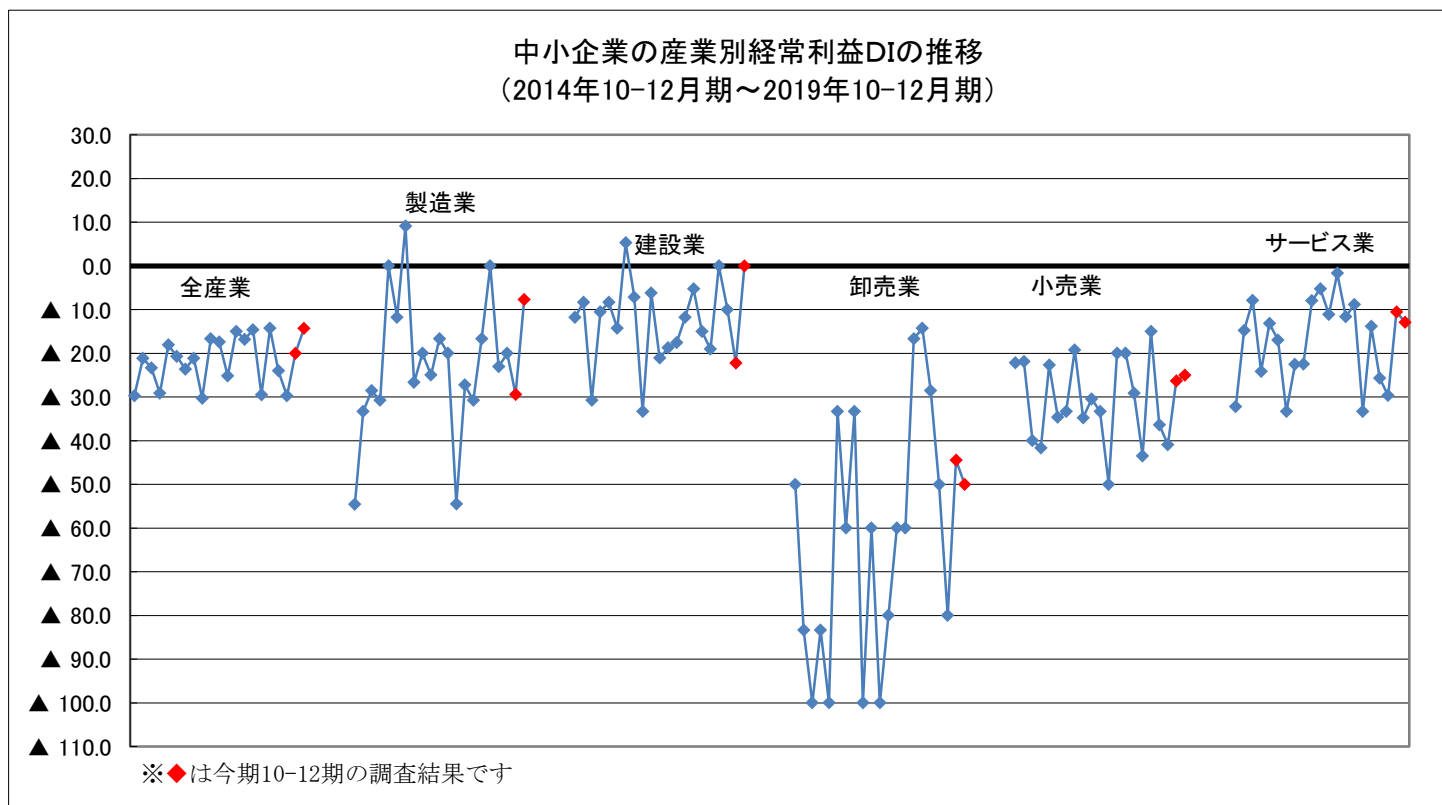
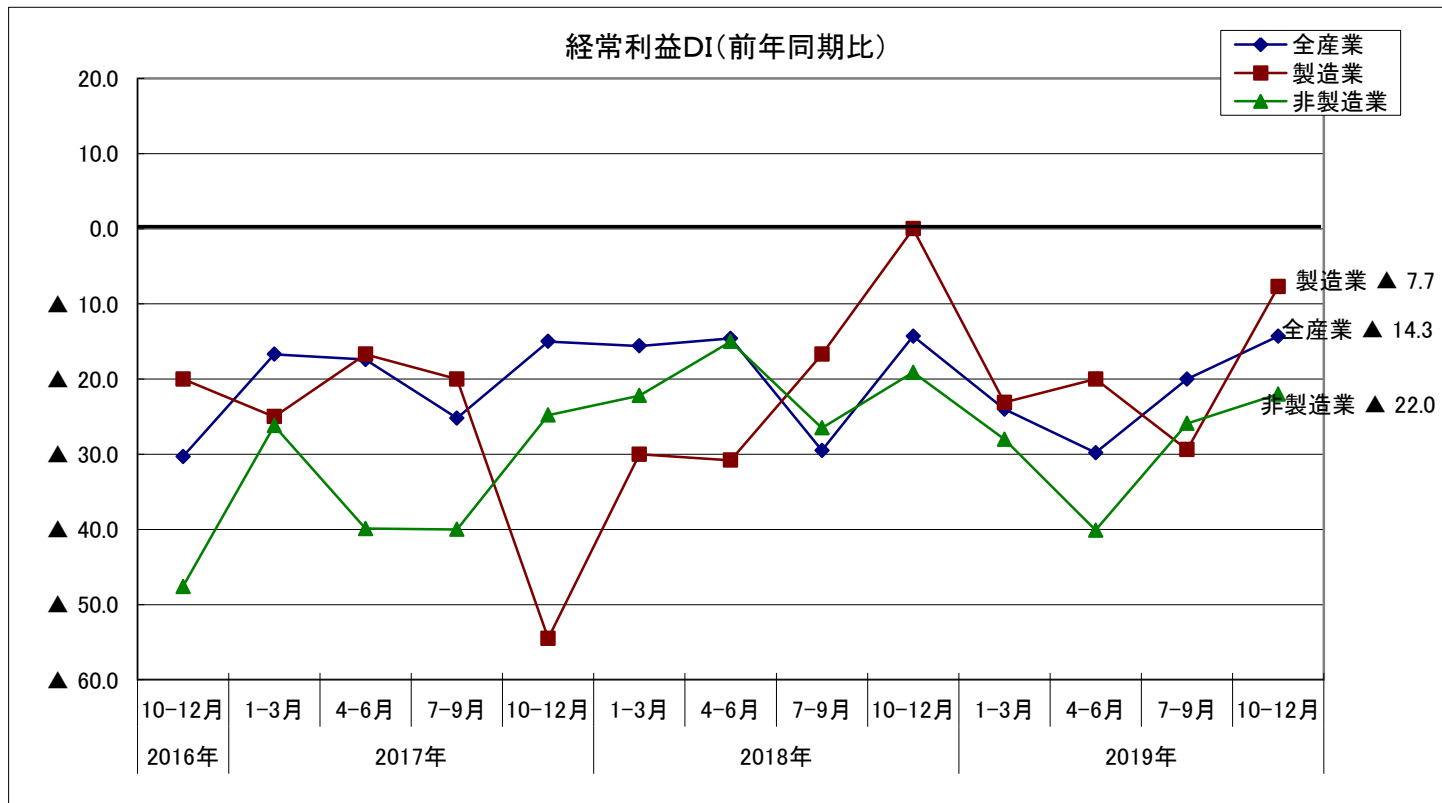


5. 経常利益DI（前年同期比）

全産業の経常利益DIは、▲14.3（前期差+5.7ポイント）でマイナス幅は縮小した。

産業別にみると、製造業は▲7.7（前期差+21.7ポイント）でマイナス幅が大幅に縮小し、非製造業においては▲22.0（前期差+3.9ポイント）でマイナス幅が縮小した。

業種別にみると、建設業は0.0（前期差+22.2ポイント）でマイナス幅が大幅に縮小し、卸売業は▲50.0（前期差▲5.6ポイント）でマイナス幅が拡大し、小売業は▲25.0（前期差+1.3ポイント）でマイナス幅がやや縮小し、サービス業は▲12.9（前期差▲2.4ポイント）でマイナス幅がやや拡大した。

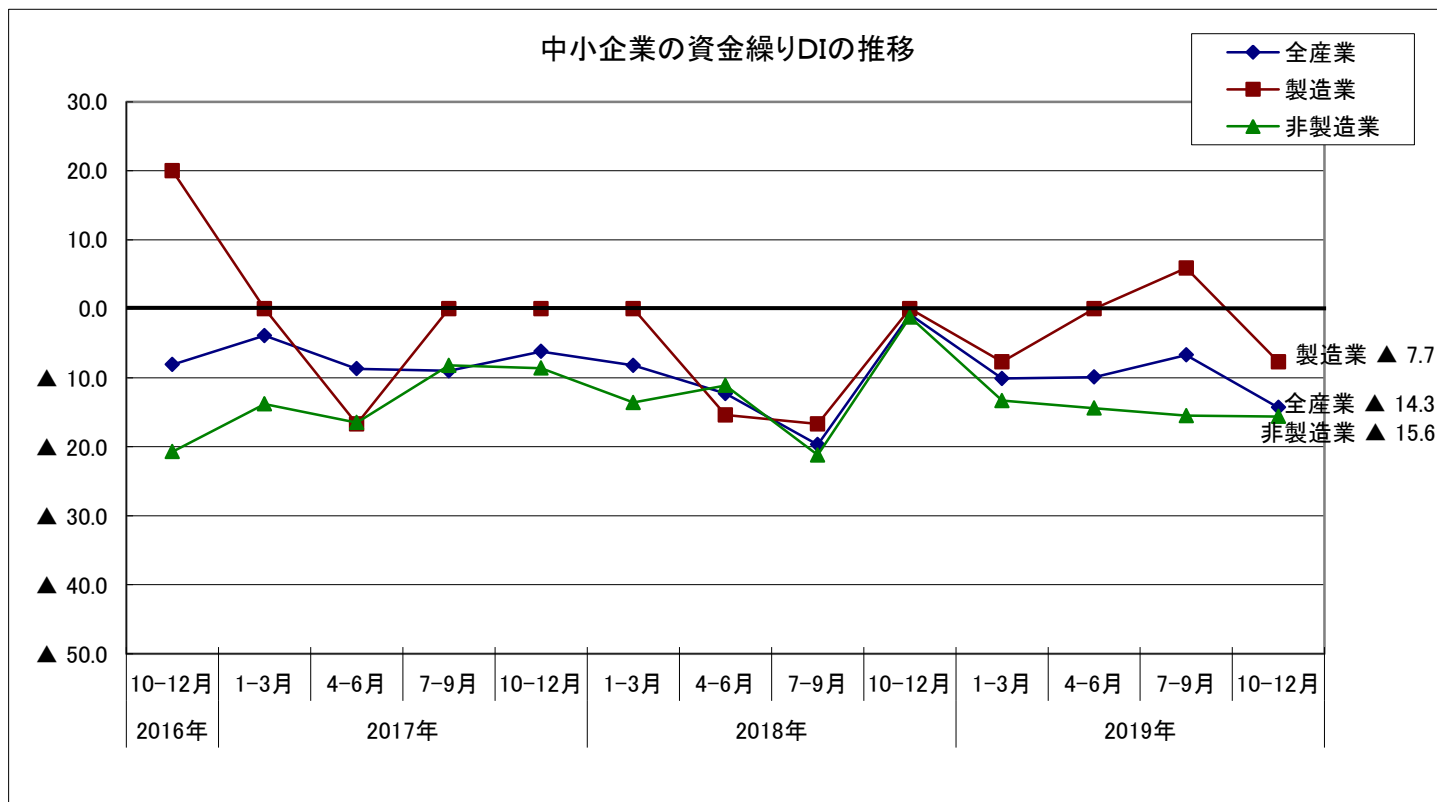


6. 資金繰りDI

全産業の資金繰りDIは、▲14.3（前期差▲7.6ポイント）とマイナス幅が拡大した。

産業別にみると、製造業は▲7.7（前期差▲13.6ポイント）でマイナス幅へ転じ、非製造業は▲15.6（前期差▲0.1ポイント）でマイナス幅がやや拡大した。

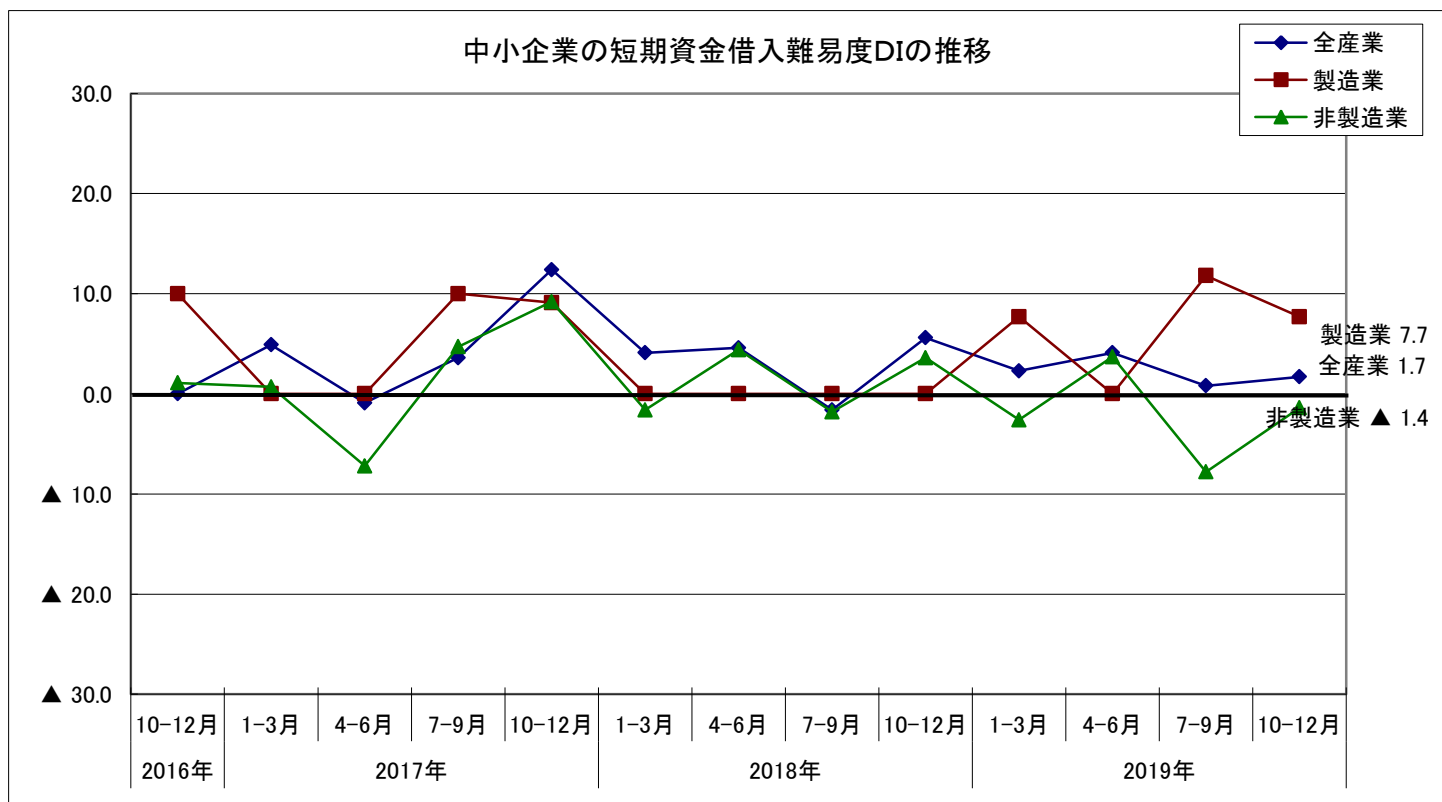
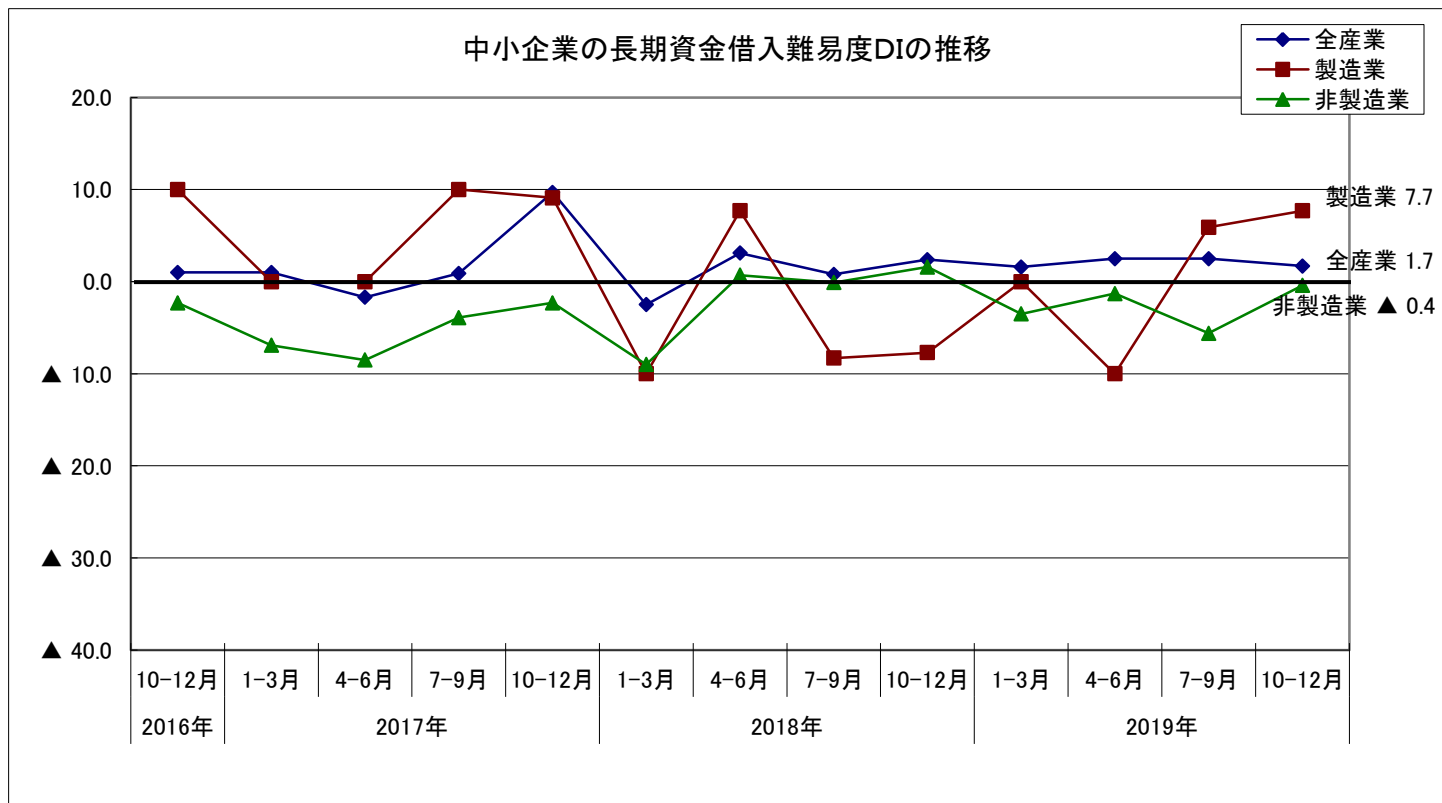
業種別にみると、建設業は▲11.1（前期差±0.0ポイント）で横這い、卸売業は▲16.7（前期差+16.6ポイント）でマイナス幅が縮小し、小売業は▲20.0（前期差▲4.2ポイント）、サービス業は▲14.5（前期差▲12.7ポイント）でマイナス幅が拡大した。



7. 借入難易度DI

全産業の長期資金借入難易度DIは、1.7（前期差▲0.8ポイント）で「容易」幅がやや縮小した。また、短期資金借入難易度DIは、1.7（前期差+0.9ポイント）で「容易」幅がやや拡大した。

産業別にみると、製造業においては、長期資金は「容易」幅がやや拡大し、短期資金は「容易」幅が縮小した。非製造業においては、長期資金は「困難」幅が縮小し、短期資金も「困難」幅が縮小した。



8. 設備投資動向

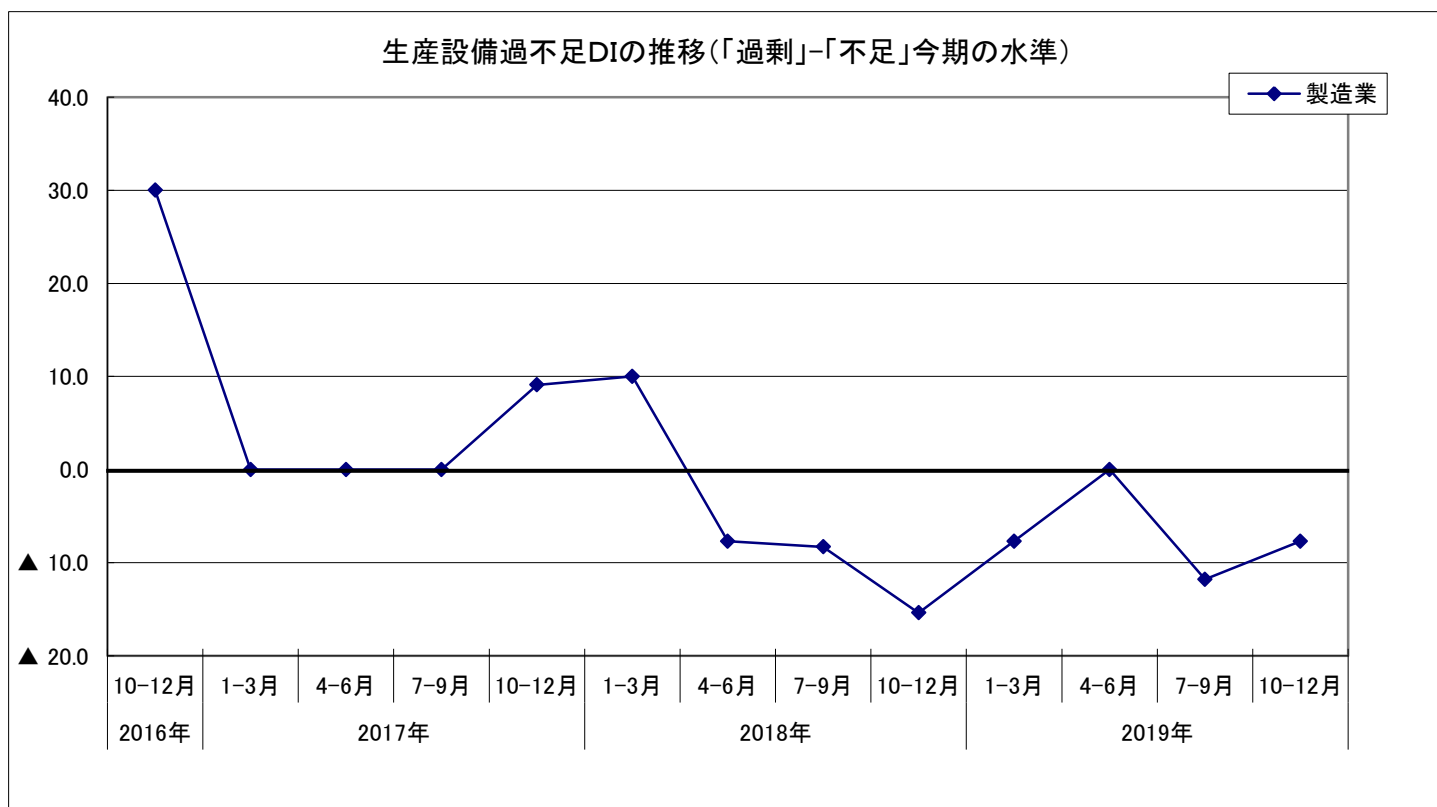
今期設備投資を実施した企業の割合は、全産業で23.5%（前期差▲4.8%）と減少している。

産業別にみると、製造業は38.5%（前期差▲32.1%）で大幅に減少した

業種別にみると、建設業は27.8%（前期差+5.6%）で増加し、卸売業は50.0%（前期差+27.8%）で大幅に増加し、小売業は10.0%（前期差▲16.3%）で減少し、サービス業は21.0%（前期差+1.7%）でやや増加した。

また、生産設備過不足感DIを見ると、製造業で▲7.7（前期差+4.1ポイント）とマイナス幅が縮小した。

産業	2016年	2017年				2018年				2019年				来期計画 2020年
	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
全産業	14.1	20.6	24.3	15.3	19.5	22.1	26.9	27.0	19.8	15.5	19.0	28.3	23.5	26.9
製造業	30.0	25.0	25.0	50.0	45.5	40.0	46.2	33.3	46.2	46.2	60.0	70.6	38.5	69.2
建設業	33.3	25.0	42.1	18.8	23.5	22.2	21.1	35.0	23.8	15.0	20.0	22.2	27.8	22.2
卸売業	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	20.0	22.2	50.0	33.3
小売業	4.3	13.0	20.8	11.5	15.0	16.7	20.8	26.1	20.0	13.6	9.1	26.3	10.0	15.0
サービス業	12.2	22.0	21.1	9.3	15.0	23.4	27.9	26.7	15.4	11.4	15.6	19.3	21.0	22.6

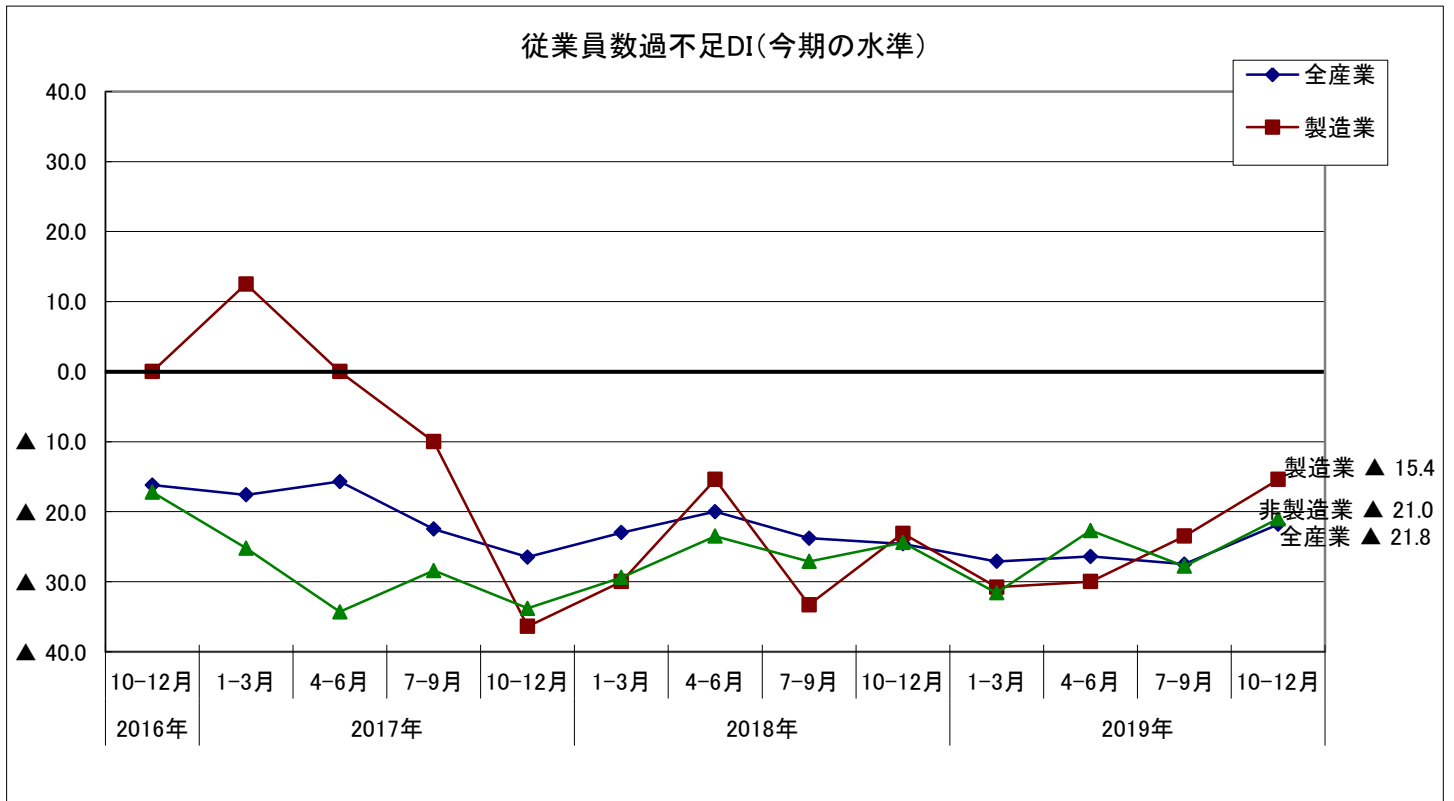


9. 従業員数過不足DI（今期の水準）

従業員数過不足DI（「過剰」－「不足」今期の水準）を見ると、全産業では▲21.8（前期差+5.7ポイント）で「不足」感が縮小した。

産業別にみると、製造業では▲15.4（前期差+8.1ポイント）で「不足」感が縮小した。また、非製造業では▲21.0（前期差+6.8ポイント）と「不足」感が縮小した。

業種別にみると、建設業は▲33.3（前期差+22.3ポイント）で「不足」感が大幅に縮小し、卸売業は▲16.7（前期差+5.5ポイント）で「不足」感が縮小し、小売業は▲10.0（前期差▲4.7ポイント）で「不足」感が拡大し、サービス業は▲24.2（前期差+3.9ポイント）で「不足」感が縮小した。



10. 経営上の問題点

製造業では「従業員の確保難」、建設業では「従業員の確保難」、卸売業では「従業員の確保難」、小売業では「消費者ニーズの変化への対応」、サービス業では「利用者ニーズの変化への対応」が第1位になっている。

第2位には、製造業では「熟練技術者の確保難」、建設業では「材料価格の上昇」、卸売業では「人件費以外の経費の増加」、小売業では「需要の停滞」、サービス業では「従業員の確保難」がそれぞれ挙げられている。

経営上の問題点

(単位：%)

	今期直面している経営上の問題点		
	1位	2位	3位
製造業	従業員の確保難	熟練技術者の確保難	原材料価格の上昇
	46.2	46.2	38.5
	(41.2)	(35.3)	(23.5)
	[30.0]	[20.0]	[40.0]
建設業	従業員の確保難	材料価格の上昇	人件費の増加
	38.9	27.8	22.2
	(40.0)	(15.0)	(25.0)
	[40.0]	[20.0]	[15.0]
卸売業	従業員の確保難	人件費以外の経費の増加	新規参入業者の増加
	66.7	50.0	33.3
	(22.2)	(0.0)	(11.1)
	[20.0]	[40.0]	[20.0]
小売業	消費者ニーズの変化への対応	需要の停滞	販売単価の低下・上昇難
	55.0	45.0	30.0
	(50.0)	(40.9)	(22.7)
	[40.9]	[36.4]	[31.8]
サービス業	利用者ニーズの変化への対応	従業員の確保難	需要の停滞
	35.5	30.6	24.2
	(34.4)	(23.4)	(14.1)
	[34.4]	[25.0]	[23.4]

* ()内は前期構成比、[]内は前々期構成比

* いずれも問題点の3位までにあげた企業の割合

主要D I 時系列表

1. 業況判断D I (「好転」－「悪化」前期差)

1－(1) 全産業

産業	2016年	2017年				2018年				2019年				前期差	2020年
	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月		1-3月見通し
全産業	▲ 15.2	▲ 12.7	▲ 10.4	▲ 12.6	▲ 2.7	▲ 14.8	▲ 16.2	▲ 17.2	0.0	▲ 19.4	▲ 16.5	▲ 19.2	▲ 11.8	7.4	▲ 15.1
製造業	20.0	▲ 37.5	▲ 41.7	▲ 10.0	▲ 9.1	▲ 10.0	▲ 30.8	▲ 16.7	0.0	7.7	0.0	▲ 11.8	▲ 15.4	▲ 3.6	0.0
非製造業	▲ 19.1	▲ 10.6	▲ 6.8	▲ 12.9	▲ 2.0	▲ 15.2	▲ 14.5	▲ 17.3	0.0	▲ 22.4	▲ 18.0	▲ 20.4	▲ 11.3	9.1	▲ 17.0

1－(2) 非製造業

産業	2016年	2017年				2018年				2019年				前期差	2019年
	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	4-6月	10-12月		1-3月見通し
建設業	8.3	▲ 12.5	0.0	▲ 18.8	0.0	▲ 5.6	5.3	25.0	23.8	0.0	▲ 15.0	5.6	11.1	5.5	0.0
卸売業	▲ 80.0	0.0	0.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 28.6	▲ 14.3	▲ 50.0	▲ 20.0	▲ 66.7	▲ 16.7	50.0	▲ 16.7
小売業	▲ 26.1	▲ 13.0	▲ 37.5	▲ 11.5	10.0	▲ 8.3	▲ 29.2	▲ 17.4	▲ 5.0	▲ 40.9	▲ 22.7	▲ 31.6	▲ 5.0	26.6	▲ 25.0
サービス業	▲ 16.3	▲ 10.0	3.5	▲ 9.3	▲ 3.3	▲ 18.8	▲ 13.2	▲ 30.0	▲ 4.6	▲ 21.4	▲ 17.2	▲ 17.5	▲ 19.4	▲ 1.9	▲ 19.4

2－(1) 売上額D I (「増加」－「減少」前期差)

産業	2016年	2017年				2018年				2019年				前期差
	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	
全産業	▲ 8.1	▲ 24.5	▲ 10.4	▲ 6.3	12.4	▲ 16.4	▲ 15.4	▲ 22.1	9.5	▲ 15.5	▲ 25.6	▲ 15.8	▲ 11.8	4.0
製造業	10.0	▲ 62.5	▲ 33.3	0.0	18.2	▲ 10.0	▲ 23.1	▲ 33.3	30.8	7.7	▲ 30.0	23.5	23.1	▲ 0.4
非製造業	▲ 20.4	▲ 22.0	▲ 26.5	▲ 2.8	10.2	▲ 23.1	▲ 23.2	▲ 25.1	0.9	▲ 11.4	▲ 25.2	▲ 27.3	▲ 23.5	3.8
建設業	8.3	▲ 6.3	▲ 10.5	▲ 37.5	5.9	11.1	▲ 15.8	15.0	33.3	0.0	▲ 30.0	5.6	5.6	0.0
卸売業	▲ 80.0	▲ 20.0	▲ 66.7	40.0	0.0	▲ 66.7	▲ 50.0	▲ 57.1	▲ 42.9	0.0	▲ 20.0	▲ 77.8	▲ 66.7	11.1
小売業	4.3	▲ 47.8	▲ 37.5	▲ 15.4	25.0	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 34.8	10.0	▲ 22.7	▲ 27.3	▲ 10.5	▲ 15.0	▲ 4.5
サービス業	▲ 14.3	▲ 14.0	8.8	1.9	10.0	▲ 20.3	▲ 10.3	▲ 23.3	3.1	▲ 22.9	▲ 23.4	▲ 26.3	▲ 17.7	8.6

2－(2) 売上単価・客単価D I (「上昇」－「低下」前期差)

産業	2016年	2017年				2018年				2019年				前期差
	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	
全産業	▲ 3.4	▲ 12.8	▲ 10.4	▲ 8.4	0.0	▲ 5.8	▲ 15.3	▲ 23.5	▲ 2.9	▲ 18.3	▲ 11.9	▲ 16.7	▲ 4.0	12.7
製造業	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 10.0	0.0	0.0	▲ 15.4	▲ 16.7	0.0	▲ 23.1	10.0	▲ 5.9	7.7	13.6
非製造業	▲ 16.9	▲ 9.1	▲ 18.6	▲ 7.0	▲ 10.0	▲ 9.0	▲ 16.0	▲ 28.7	▲ 17.4	▲ 29.0	▲ 24.0	▲ 30.0	▲ 11.6	18.4
卸売業	▲ 60.0	0.0	▲ 33.3	0.0	▲ 40.0	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 28.6	▲ 57.1	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 44.4	▲ 33.3	11.1
小売業	17.4	▲ 17.4	▲ 20.8	▲ 15.4	10.0	▲ 4.2	▲ 16.7	▲ 39.1	5.0	▲ 22.7	▲ 22.7	▲ 36.8	5.0	41.8
サービス業	▲ 8.2	▲ 10.0	▲ 1.8	▲ 5.6	0.0	▲ 6.3	▲ 14.7	▲ 18.3	0.0	▲ 14.3	▲ 9.4	▲ 8.8	▲ 6.5	2.3

3. 原材料仕入単価D I (「上昇」－「低下」前年同期比)

産業	2016年	2017年				2018年				2019年				前期差
	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	
全産業	9.1	25.5	26.1	19.8	29.2	27.0	33.8	32.0	31.7	27.1	28.1	28.3	33.6	5.3
製造業	40.0	25.0	58.3	70.0	81.8	50.0	76.9	66.7	69.2	69.2	40.0	70.6	61.5	▲ 9.1
非製造業	▲ 4.9	30.2	33.8	22.2	21.7	32.0	34.6	39.5	33.8	27.8	34.8	28.0	38.0	10.0
建設業	8.3	43.8	36.8	6.3	11.8	22.2	36.8	30.0	52.4	40.0	45.0	38.9	44.4	5.5
卸売業	▲ 40.0	40.0	66.7	60.0	20.0	66.7	50.0	85.7	42.9	25.0	60.0	55.6	50.0	▲ 5.6
小売業	0.0	13.0	12.5	3.8	30.0	12.5	25.0	17.4	20.0	31.8	9.1	0.0	35.0	35.0
サービス業	12.2	24.0	19.3	18.5	25.0	26.6	26.5	25.0	20.0	14.3	25.0	17.5	22.6	5.1

4. 在庫水準D I (「過剰」－「不足」今期の水準)

産業	2016年	2017年				2018年				2019年				前期差
	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	
全産業	0.0	▲ 30.6	▲ 15.4	▲ 19.5	▲ 19.4	▲ 15.0	▲ 14.0	▲ 21.4	▲ 12.5	▲ 12.8	▲ 5.4	▲ 24.4	▲ 10.3	14.1
製造業	▲ 20.0	▲ 12.5	▲ 8.3	▲ 10.0	0.0	▲ 20.0	▲ 23.1	▲ 25.0	▲ 23.1	▲ 15.4	▲ 20.0	▲ 17.6	0.0	17.6
非製造業	20.0	▲ 53.0	▲ 25.0	▲ 29.6	▲ 47.5	▲ 14.6	▲ 18.8	▲ 13.0	▲ 5.0	▲ 27.3	▲ 7.7	▲ 26.9	▲ 15.8	11.1
卸売業	40.0	▲ 80.0	▲ 33.3	▲ 40.0	▲ 80.0	▲ 16.7	▲ 33.3	0.0	0.0	▲ 50.0	▲ 20.0	▲ 22.2	▲ 16.7	5.5
小売業	0.0	▲ 26.1	▲ 16.7	▲ 19.2	▲ 15.0	▲ 12.5	▲ 4.2	▲ 26.1	▲ 10.0	▲ 4.5	4.5	▲ 31.6	▲ 15.0	16.6

5. 経常利益D I (「好転」－「悪化」前年同期比)

産業	2016年	2017年				2018年				2019年				前期差
	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	
全産業	▲ 30.3	▲ 16.7	▲ 17.4	▲ 25.2	▲ 15.0	▲ 15.6	▲ 14.6	▲ 29.5	▲ 14.3	▲ 24.0	▲ 29.8	▲ 20.0	▲ 14.3	5.7
製造業	▲ 20.0	▲ 25.0	▲ 16.7	▲ 20.0	▲ 54.5	▲ 30.0	▲ 30.8	▲ 16.7	0.0	▲ 23.1	▲ 20.0	▲ 29.4	▲ 7.7	21.7
非製造業	▲ 47.6	▲ 26.2	▲ 39.9	▲ 40.0	▲ 24.8	▲ 22.2	▲ 15.0	▲ 26.5	▲ 19.1	▲ 28.0	▲ 40.1	▲ 25.9	▲ 22.0	3.9
建設業	▲ 33.3	▲ 6.3	▲ 21.1	▲ 18.8	▲ 17.6	▲ 11.1	▲ 5.3	▲ 15.0	▲ 19.0	0.0	▲ 10.0	▲ 22.2	0.0	22.2
卸売業	▲ 100.0	▲ 60.0	▲ 100.0	▲ 80.0	▲ 60.0	▲ 50.0	▲ 16.7	▲ 14.3	▲ 28.6	▲ 50.0	▲ 80.0	▲ 44.4	▲ 50.0	▲ 5.6
小売業	▲ 34.8	▲ 30.4	▲ 33.3	▲ 50.0	▲ 20.0	▲ 16.7	▲ 29.2	▲ 43.5	▲ 15.0	▲ 36.4	▲ 40.9	▲ 26.3	▲ 25.0	1.3
サービス業	▲ 22.4	▲ 8.0	▲ 5.3	▲ 11.1	▲ 1.7	▲ 10.9	▲ 8.8	▲ 33.3	▲ 13.8	▲ 25.7	▲ 29.7	▲ 10.5	▲ 12.9	▲ 2.4

6. 資金繰りD I (「好転」－「悪化」前期差)

産業	2016年	2017年				2018年				2019年				前期差
	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	
全産業	▲ 8.1	▲ 3.9	▲ 8.7	▲ 9.0	▲ 6.2	▲ 8.2	▲ 12.3	▲ 19.7	▲ 0.8	▲ 10.1	▲ 9.9	▲ 6.7	▲ 14.3	▲ 7.6
製造業	20.0	0.0	▲ 16.7	0.0	0.0	0.0	▲ 15.4	▲ 16.7	0.0	▲ 7.7	0.0	5.9	▲ 7.7	▲ 13.6
非製造業	▲ 20.7	▲ 13.8	▲ 16.5	▲ 8.2	▲ 8.6	▲ 13.6	▲ 11.1	▲ 21.2	▲ 1.2	▲ 13.3	▲ 14.4	▲ 15.5	▲ 15.6	▲ 0.1
建設業	▲ 8.3	▲ 6.3	▲ 5.3	▲ 6.3	▲ 5.9	▲ 11.1	▲ 10.5	▲ 10.0	▲ 4.8	0.0	5.0	▲ 11.1	▲ 11.1	0.0
卸売業	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 33.3	0.0	▲ 20.0	▲ 16.7	0.0	▲ 28.6	0.0	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 33.3	▲ 16.7	16.6
小売業	▲ 4.3	▲ 13.0	▲ 29.2	▲ 19.2	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 26.1	0.0	▲ 18.2	▲ 36.4	▲ 15.8	▲ 20.0	▲ 4.2
サービス業	▲ 10.2	4.0	1.8	▲ 7.4	▲ 8.3	▲ 1.6	▲ 8.8	▲ 20.0	0.0	▲ 10.0	▲ 6.3	▲ 1.8	▲ 14.5	▲ 12.7

7. 借入難易度（「容易」－「困難」前期差）

（上段：長期資金、下段：短期資金）

産業	2016年	2017年				2018年				2019年				前期差
	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	
全産業	1.0	1.0	▲ 1.7	0.9	9.7	▲ 2.5	3.1	0.8	2.4	1.6	2.5	2.5	1.7	▲ 0.8
	0.0	4.9	▲ 0.9	3.6	12.4	4.1	4.6	▲ 1.6	5.6	2.3	4.1	0.8	1.7	0.9
製造業	10.0	0.0	0.0	10.0	9.1	▲ 10.0	7.7	▲ 8.3	▲ 7.7	0.0	▲ 10.0	5.9	7.7	1.8
	10.0	0.0	0.0	10.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	11.8	7.7	▲ 4.1
非製造業	▲ 2.3	▲ 6.9	▲ 8.5	▲ 3.9	▲ 2.3	▲ 9.0	0.7	▲ 0.1	1.6	▲ 3.5	▲ 1.3	▲ 5.6	▲ 0.4	5.2
	1.1	0.7	▲ 7.2	4.7	9.2	▲ 1.6	4.4	▲ 1.8	3.6	▲ 2.6	3.7	▲ 7.8	▲ 1.4	6.4
建設業	8.3	6.3	5.3	6.3	5.9	▲ 11.1	5.3	5.0	14.3	5.0	10.0	0.0	16.7	16.7
	8.3	12.5	10.5	18.8	11.8	11.1	15.8	5.0	19.0	10.0	10.0	▲ 5.6	11.1	16.7
卸売業	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 33.3	0.0	▲ 14.3	▲ 14.3	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 22.2	▲ 16.7	5.5
	0.0	▲ 20.0	▲ 33.3	0.0	0.0	▲ 33.3	0.0	▲ 14.3	▲ 14.3	▲ 25.0	0.0	▲ 22.2	▲ 16.7	5.5
小売業	4.3	4.3	▲ 4.2	▲ 3.8	10.0	8.3	▲ 8.3	8.7	5.0	4.5	0.0	▲ 10.5	0.0	10.5
	0.0	4.3	▲ 4.2	0.0	10.0	12.5	▲ 4.2	8.7	5.0	4.5	0.0	▲ 10.5	0.0	10.5
サービス業	▲ 2.0	2.0	▲ 1.8	1.9	15.0	0.0	5.9	0.0	1.5	1.4	4.7	10.5	▲ 1.6	▲ 12.1
	▲ 4.1	6.0	▲ 1.8	0.0	15.0	3.1	5.9	▲ 6.7	4.6	0.0	4.7	7.0	0.0	▲ 7.0

8. 従業員数D I（「増加」－「減少」前年同期比）

産業	2016年	2017年				2018年				2019年				前期差
	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	
全産業	▲ 10.1	▲ 10.8	▲ 2.6	0.0	▲ 1.8	▲ 4.1	▲ 1.5	▲ 4.1	▲ 3.2	▲ 5.4	▲ 3.3	▲ 2.5	1.7	4.2
製造業	▲ 20.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 30.0	▲ 27.3	▲ 40.0	▲ 23.1	▲ 8.3	▲ 30.8	▲ 7.7	0.0	0.0	7.7	7.7
非製造業	▲ 3.7	▲ 10.2	▲ 8.8	▲ 1.6	▲ 1.8	0.6	▲ 4.7	▲ 5.0	0.1	1.7	0.4	▲ 8.7	1.4	10.1
建設業	8.3	▲ 6.3	▲ 5.3	6.3	17.6	5.6	10.5	▲ 5.0	▲ 4.8	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 5.6	5.6	11.2
卸売業	0.0	▲ 20.0	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 20.0	0.0	▲ 33.3	▲ 14.3	0.0	25.0	20.0	▲ 22.2	0.0	22.2
小売業	▲ 8.7	▲ 8.7	0.0	3.8	▲ 5.0	0.0	4.2	4.3	5.0	9.1	4.5	▲ 10.5	0.0	10.5
サービス業	▲ 14.3	▲ 6.0	3.5	3.7	0.0	▲ 3.1	0.0	▲ 5.0	0.0	▲ 7.1	▲ 3.1	3.5	0.0	▲ 3.5

9. 従業員数過不足D I（「過剰」－「不足」今期の水準）

産業	2016年	2017年				2018年				2019年				前期差
	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	
全産業	▲ 16.2	▲ 17.6	▲ 15.7	▲ 22.5	▲ 26.5	▲ 23.0	▲ 20.0	▲ 23.8	▲ 24.6	▲ 27.1	▲ 26.4	▲ 27.5	▲ 21.8	5.7
製造業	0.0	12.5	0.0	▲ 10.0	▲ 36.4	▲ 30.0	▲ 15.4	▲ 33.3	▲ 23.1	▲ 30.8	▲ 30.0	▲ 23.5	▲ 15.4	8.1
非製造業	▲ 17.2	▲ 25.2	▲ 34.3	▲ 28.4	▲ 33.8	▲ 29.4	▲ 23.5	▲ 27.1	▲ 24.4	▲ 31.6	▲ 22.7	▲ 27.8	▲ 21.0	6.8
建設業	▲ 41.7	▲ 6.3	▲ 5.3	▲ 43.8	▲ 47.1	▲ 38.9	▲ 31.6	▲ 35.0	▲ 42.9	▲ 40.0	▲ 35.0	▲ 55.6	▲ 33.3	22.3
卸売業	0.0	▲ 60.0	▲ 100.0	▲ 40.0	▲ 60.0	▲ 50.0	▲ 33.3	▲ 42.9	▲ 28.6	▲ 50.0	▲ 20.0	▲ 22.2	▲ 16.7	5.5
小売業	▲ 8.7	▲ 8.7	▲ 12.5	▲ 3.8	▲ 5.0	▲ 8.3	▲ 8.3	▲ 8.7	0.0	▲ 9.1	▲ 4.5	▲ 5.3	▲ 10.0	▲ 4.7
サービス業	▲ 18.4	▲ 26.0	▲ 19.3	▲ 25.9	▲ 23.3	▲ 20.3	▲ 20.6	▲ 21.7	▲ 26.2	▲ 27.1	▲ 31.3	▲ 28.1	▲ 24.2	3.9

10. 生産設備過不足D I（「過剰」－「不足」今期の水準）

産業	2016年	2017年				2018年				2019年				前期差
	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	
製造業	30.0	0.0	0.0	0.0	9.1	10.0	▲ 7.7	▲ 8.3	▲ 15.4	▲ 7.7	0.0	▲ 11.8	▲ 7.7	4.1